

遊 遊館便り

NO.310

3

遊遊館便り 3月号

今月のトピックス

1. 卒業する寮生にインタビュー
2. 活動報告:調理実習、作業、合宿訓練見学ツアー
3. 元寮生・訓練生は今・・・
4. 寮生・訓練生の状況/今月の1枚

2025年3月20日発行 発行者:遊遊館便り編集部
住所 〒197-0011 東京都福生市福生2351-1
電話 042-553-2575



祝 卒寮を翌日に控えたSN君に話を聞きました



Q1 卒業を明日に控えた今の気持ちは?

ホッとしている感じ。新しい事への不安と期待がある。(卒寮できるということは)失敗はするかもしれないけど、まあ、なんとか乗り越えられるんじゃない?!と(スタッフに)思ってもらえているんじゃないか、ということに対してホッとしている感じ

Q2 丸2年の寮生活で記憶に残っていることは?

- 1位 バイトが1年続いたこと。自信になった
- 2位 大学受験(4月から大学生)。入寮当初から大学進学は目指してはいたけれど、1年前はアルバイトも決まっていなくて、受験校も決められていなかった。昨年夏～秋頃にはアルバイトにも慣れ、学校見学に行く気持ちの余裕も出てきた。昨年の七夕まつりで仲良くなった寮生らが進学や進路を決め、自立に向けて動いたり、卒寮したことも後押しになった
- 3位 去年の七夕まつりに参加して寮生や訓練生との距離がグッと近くなり、仲良くなれたこと
- 4位 入寮して約1か月でニート甲子園に行ったこと。5時間以上かけて車で行き、集団で泊まることに不安はありながらも参加できたこと

Q3 もし、入寮していなかったら?

入寮前と変わらない生活をしていたと思う。家で過ごす2年なんて何も変わらないでしょ～(笑)

Q4 入寮のきっかけは?

ひきサポの訪問で2、3回来てもらって、入寮になったと思う。今はセンターにいないけど、小林さんと高津さんが家に来てくれたことを覚えている



↑恒例卒寮前夜に最後の麻雀

←卒寮当日の朝、寮で使っていたマットレスを
破棄するため、のこぎりで裁断の儀(笑)

調理実習



2月26日(水)訓練生を中心に調理実習を行いました。
メニューは牛丼、人参シリシリとみそ汁。
牛丼のご飯はガーリックライスと攻めた組合せ！
予定時刻を少しオーバーしましたが
美味しくできました。



カシオの塩運び



年に3~4回、スタッフ含め4名で市内の倉庫へ
出向き、15kg~20kgの
塩をトラックから倉庫へ、
倉庫からトラックへ運ぶ
作業をしています。



お菓子づくり



3月2日(日)寮生訓練生6名とスタッフでお抹茶と一緒に食べるお菓子作りをしました。事前に行なったアンケートではどら焼きが過半数を超えていたので、どら焼きと、すでにある程度材料があった大福を作りました。レシピをもとに率先して洗い物や調理に取り組んでくれたので、ほぼ時間通りでした。大福は余った切り餅に砂糖と水を加えてレンチンし、大福の皮にしました。カスタードクリームも手作りし、どら焼き12個、大福10個できました。

お茶を点てる際には、自らやりたい!と全員お茶を点てました。中には経験者もあり、上手に点てている者がいたり、他の人が点てたものと飲み比べをしたいと3杯飲んだ訓練生もいました。



合宿訓練見学ツアー

YSCの足立・荒川・板橋の事業所の利用者の方を対象に、今年度2回目の合宿訓練プログラムの見学ツアーを開催しました。これらの事業所は、遠方且つ、日常的に寮のスタッフや寮生・訓練生らとふれあう機会がないため、訓練の内容や寮生活の実態が伝わりづらく、スタッフも説明しづらい状況にあります。そのため車での送迎+昼食付きで、なるべく参加者の負担を減らし、気軽に見学に参加できるようにしています。



今回の参加者は利用者11名。前回のツアー参加者の1名が今回は訓練生側となり、準備段階から率先して自らの経験則から、ああした方がいい、こうした方がよかったなど知恵を出し、当日は案内役までこなしている姿を見ると、感慨深いものがあり、改めてツアーを実施して良かったと思いました。



2024年7月、合宿訓練(45期生)に参加したTS君(当時18歳)に話を聞きました。

中学1年の部活がキツく、なんとなく辞めて行きづらくなり、中学2年の夏休み前後から不登校になった。中学3年から高校にかけてコロナ禍で、オンラインで学校に行けると分かり、通信制高校に進学したが、課題の提出もままならずギリギリでなんとか卒業した。不登校ではあったが、学校がそんなに嫌いではなかった。進路未決定のまま卒業したので、家族から情報をもらい訓練に参加した。

6か月振り返った感想は『楽しかった』。合宿なので一緒に暮らしている人がいる。そういう暮らしが楽しかった。嫌だったことは、祝日が休みじゃなかったことくらい。訓練中都内の実家に戻ったのは3回だけ。家族からグループラインで連絡は来るが、元々必要以上に返答はしないし、退所した今も変わらず。

職場実習は①デイサービス、②引田屋(食堂)、③グローバルスクールへ行った。①はみなさんすごく優しくあったが、自分が人見知りを発揮し、あまり仲良くなれなかった。②は忙しくて大変だった。ランチの時間帯(10時～15時)なので、注文を取ったり、レジ打ち、配膳下膳など。賄いは美味しかった。③グローバルスクールは問題集をパソコンで打って、ルビ打ちをしたり、受験シーズンだったので結構大変だった。

引田屋の実習が終わったあと、11月からアルバイトに誘われ、11月は日中はグローバルの実習をして、一度寮に戻って17時～21時まで引田屋でアルバイトをした。これが初めてのバイト。実習で慣れている部分はあっても、大変だった。夜は昼と違ってドリンクが出るので分からないことも多かった。11月の後半から就活を始めたが、実習とバイトを掛け持ちしていたので大変だった。

就活は、2社受けて、1社合格、もう1社は運送会社の事務だったが、面接時の説明で業務内容が違うことが分かり、先方に伝えて途中で帰ってきた。合格した会社は葬儀屋の事務(週5日×8時間のアルバイト)。12月前半から働き始めた。グローバルスクールで事務っぽい仕事をしたこと、引田屋の接客業を生かしたいと考えたから。

仕事は覚えることがとにかく多い。お客様から色々聞かれることも多いので、まだいろいろ覚えている最中で、今は仕事の全体が少し分かってきたなという感じ。セレモニーの担当ではなく、事務方の業務が主。セレモニー内容について相談とか受けるが、宗派によって違いがあるため、そういったことを覚えるのが大変。初めてYSCと繋がりが無い、自分で応募した組織で働き始め、初めてづくしの日々。電話が相変わらず苦手。聞き取りにくいし、誰からかかってくるのか分からない時もある。

夕食は母親が送ってくれる冷凍弁当ナッシュに白米を炊いて食べている。朝はパンで昼はコンビニ。仕事が落ち着いてきたら、鶏の照り焼きとか、何かちゃんと作りたい。休みの日は外に出るのが面倒で結構寝ている。連休がないので、疲れて寝ている。

退所して3か月弱ということもありますが、19歳で初めての一人暮らしとフルタイム就労の中でよく頑張ってるな～と感心しました。

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】17歳～44歳 【平均年齢】29.2歳

【状況】春から大学生になる寮生が1名卒寮しました。3月末で修了する訓練生3名のうち、2名は就職が決まりました。

◇編集後記◇

先日、やっと次年度の事業が全て確定しました。暖かい日が多かったせいか、例年より春の訪れを早く感じます。卒業と出会いの季節ですが、桜が咲き、新しい1年が始まる感じが個人的には大好きで、だいたい浮かれて、財布の紐も緩みます。次年度も気持ち新たに、若者といろいろチャレンジしていきたいと思います。

今月の1枚



ジョブスペース游が手作り団子を6種43パック作ってました。春ですね♪